

財政構造改革プロジェクトチーム「事務事業の総点検結果」の概要

平成19年度からスタートした行政経営推進事業マスタープランで掲げられた財政構造改革プロジェクトチームの検討目標「市が持続的にサービスを提供できるように、安定した財政基盤を確立するとともに、全ての市の業務・サービスを再度、点検します。」に基づき実施した事務事業の総点検の結果報告の概要は、以下のとおりである。

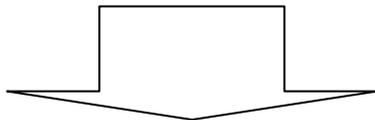
今後、担当所管において、実施に向けた検討を行っていくこととなる。

総点検の方法

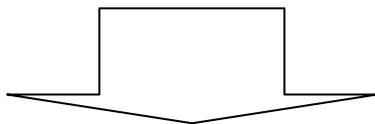
資料の作成依頼(プロジェクトチーム⇒担当課)

- 事業別行政サービス成果表
- 内部管理事業
- 事業カルテ 1
- 事業カルテ 2
- 特別会計事業点検シート

平成18年度実施事業すべてについて、自己評価を行うべく実施事業ごとに指定したシートを作成し、職員自ら事業の総点検を実施した。これまでは、見直し対象としていなかった内部管理事業についても検討対象とした。



課題の共通認識・意見交換(プロジェクトチーム⇄担当課長・担当主幹)



ヒアリングメモの作成

全庁組織から選出されたプロジェクトチームメンバーと各所管課長と、現行の事業の実施内容・成果をもとに課題について抽出するとともに、今後の課題について、共通認識を図った。



点検結果の作成・まとめ

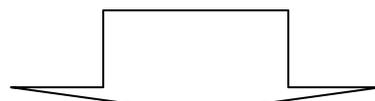
問題点・課題を整理し、事業の見直しの方向性、役割分担(国・県・市、市民・事業者・行政)、見直しの実施時期について、とりまとめを行った。



点検結果の報告

今後の予定

各部署で議論検討

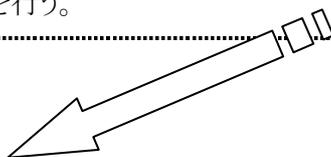


経営会議で検討



「行財政改革計画」の策定・実行

市としての意思決定に向け、報告内容を十分に精査・検討を行う。



行財政改革審議会答申

## 点検結果の概要

## 行政サービスの点検

事業	178
細事業	230



## 【見直しの方向性】

休廃止	22
縮小	53
実施手法の工夫・改善を行い継続	155

## 内部管理事業の点検

事業	33
対象業務	53



## 【見直しの方向性】

休廃止	2
縮小	9
実施手法の工夫・改善を行い継続	42

## 特別会計の点検

国民健康保険事業特別会計
介護保険事業特別会計
下水道事業特別会計



3項目の見直し・取り組み
4項目の見直し・取り組み
4項目の見直し・取り組み

## 主な点検結果の区分・集約

## 市全体としての取り組み

- アセットマネジメントの導入  
公共施設の維持管理を一元化、組織の再編など
- 事務処理体制の再構築  
財務処理の弾力化と補助金事務の見直しなど
- 外郭団体の統合  
管理部門の一元化によるコストダウンなど
- 資産の有効活用  
未利用公有地の貸付・売却、道路敷地の活用など

## 個々の事業での取り組み

- 重複事業の見直し  
相談事業の統合など
- 受益者負担の適正化  
公共施設貸し館の有料化など
- 民間委託の推進  
指定管理者導入の拡大など
- 事業効果による見直し  
紙芝居口演の見直しなど
- 地域資源(人材・地域団体)との協働  
団塊の世代との協働など